



<取材のお願い>

2023年10月13日

高槻高等学校

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）

さくらサイエンスプログラム推進本部

台湾の優秀な高校生らが大阪府内をフィールドとして科学技術体験交流

～日・台高校生の継続した共同研究の土台形成を目指す～

高槻高等学校（大阪府高槻市）では、10月20日（金）～10月25日（水）、台中市立台中第一高級中等学校（台湾）より高校生18名、教員2名、計20名を招へいし（うち10名は自費による招へい）、科学技術体験交流プログラムを実施します。台中一中は特筆すべき理系人材を多く輩出している台湾中部エリア屈指の高校で、2016年度以降、本校GS（グローバルサイエンス）コースの研修旅行先となっています。今回のプログラムでは、本校と台湾の生徒たちが「科学技術」をテーマとしてさらなる交流を深め、継続して共同研究を行うための土台をつくることを目的とします。

台湾の生徒たちは、グループに分かれて本校2年生のクラスに入り、ホームルームや英語や数学の授業に参加するなど、日本での高校生活を体験します。また、10月21日（土）には、大阪府立天王寺高等学校で実施される大阪サイエンスデイ（大阪府生徒研究発表会）にて、各自が取り組む化学や物理分野の研究について、英語で発表を行います。発表の後には参加高校生たちとのディスカッションの場面もあり、本校はもとより大阪府内の高校生が英語学習の重要性を認識するなど、刺激を得る機会となります。

さらに、先進的ながん治療を行う大阪国際がんセンターのほか、臺北榮民總醫院（台北榮民総医院）から医師や技師等の研修を受け入れている大阪重粒子線センター、大阪医科薬科大学、大阪大学レーザー科学研究所、同大学核物理研究センターなどを訪問し、日本の最先端の研究現場で活躍する研究者から直接指導を受ける機会も設けました。大阪医科薬科大学では、日本で医学博士の学位を取得された中国出身の呉博士から、日本の大学へ留学することの意義についてもお話いただきます。国立民族学博物館、万博記念公園日本庭園では、日本の文化も体験します。本プログラムに参加する日本と台湾の高校生たちが、将来、協力して国際的な課題を解決する研究者へと成長することが期待できます。

本プログラムは、科学技術振興機構（JST）主催の「国際青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプログラム）」*に採択されたものです。

*「国際青少年サイエンス 交流事業（さくらサイエンスプログラム）」科学技術分野における日本と海外の青少年の国際交流を推進する、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の事業です。一般公募プログラムでは大学等の日本の機関が作成する科学技術体験、共同研究、科学技術研修に関する青少年の国際交流計画の実施経費を JST が支援します。 <https://ssp.jst.go.jp/>





つきましては、参加生徒たちが本校の生徒たちとともに授業に参加する様子、大阪サイエンスデイで発表をする様子、大阪国際がんセンター、大阪医科薬科大学、大阪大学レーザー科学研究所、同大学核物理研究センターを訪問する様子、国立民族学博物館や万博記念公園日本庭園で文化体験をする様子などを取材していただきたくお願い申し上げます。なお、実施担当の大木徹教諭へのインタビュー取材もアレンジが可能ですので、ご希望の方は担当者までご連絡くださるようお願いいたします。

- 【実施内容】 ●高槻高校授業体験 ●大阪サイエンスデイにて課題研究発表
- 大阪国際がんセンター訪問（松浦総長による講義、見学）
 - 大阪医科薬科大学訪問（呉博士による講義、見学）
 - 大阪大学レーザー科学研究所、同大学核物理研究センター訪問
 - 国立民族学博物館訪問、万博記念公園日本庭園散策

【実施場所】 高槻高校、大阪府立天王寺高校、大阪国際がんセンター、大阪医科薬科大学、大阪大学レーザー科学研究所、同大学核物理研究センターほか

【研修日程概要】

10月20日(金)	午後：来日（関西国際空港）高槻へ移動
10月21日(土)	午前：歓迎セレモニーと交流会、授業体験（高槻高校） 午後：大阪サイエンスデイにて課題研究発表（大阪府立天王寺高校）
10月22日(日)	午前：国立民族学博物館にて文化体験 午後：万博記念公園日本庭園散策
10月23日(月)	午前：授業体験（高槻高校） 午後：大阪国際がんセンター 松浦総長による講義、見学（大阪国際がんセンター）
10月24日(火)	午前：大阪医科薬科大学呉博士による講義、見学（大阪医科薬科大学） 午後：大阪大学レーザー科学研究所、同大学核物理研究センター見学
10月25日(水)	午前：修了証書授与式、意見交換会（高槻高校） 午後：離日

■本件に関する取材申し込み・お問い合わせ先

高槻高等学校
(担当：大木)

■国際青少年サイエンス 交流事業（さくらサイエンスプログラム）に関するお問い合わせ

JST さくらサイエンスプログラム推進本部企画運営室
https://form2.jst.go.jp/s/kouhou_form (担当：田中(禎)、太田)